

過失犯犯罪事実記載要領 第2版

目次 (抜粋)

第1 過失犯について

- 過失犯の成立要件
 - 過失犯の構造と犯罪事実の記載例
- 事例1 過失犯の基本的な記載例
- 予見可能性における「予見の対象」
 - 過失の個数
 - 過失の競合と過失犯の共同正犯
- 事例2 過失犯の共同正犯 (その1)
- 事例3 過失犯の共同正犯 (その2)
- 事例4 過失犯の共同正犯 (その3)

第2 火災関連事故

- 消防法の概要及び最高裁判例について
 - 犯罪事実
- 事例5 ホテル火災事故 (その1)
- 事例6 ホテル火災事故 (その2)
- 事例7 デパート火災事故 (その1) ほか
- 全 11 事例

第3 食品等の中毒事故

- 事例16 ぶく中毒事故 (その1)
- 事例17 ぶく中毒事故 (その2)
- 事例18 折詰弁当による食中毒事故
- 事例19 さつまあげによる食中毒事故

第4 乳幼児関連事故

- 事例20 保育園重傷事故 (園外保育中に園児が池に転落した事故)
- 事例21 保育園児死亡事故 (ミルク誤嚥による乳児死亡事故)
- 事例22 保育園児死亡事故 (乳児が寝返りを打ち、敷布団で鼻口を塞がれて死亡した事故) ほか
- 全 9 事例

第5 学校関連事故

- 校長の権限等及び学習指導要領について
 - 犯罪事実
- 事例29 高等学校における門扉閉鎖に伴う生徒死亡事故
- 事例30 高等学校ラグビー部の合宿練習中における事故
- 事例31 高等学校陸上部の練習中における事故 ほか
- 全 5 事例

第6 飼育動物関連事故

- 事例34 飼育している犬による咬傷事故 (その1)
- 事例35 飼育している犬による咬傷事故 (その2) ほか
- 全 5 事例

第7 鉄道関連事故

- 事例39 単線鉄道における列車の正面衝突事故
- 事例40 ブレーキが作動しない状態となった列車が暴走して多数の死傷者が出た事故
- 事例41 線路内で作業中の作業員が列車に跳ね飛ばされて死亡した事故 ほか
- 全 10 事例

第8 ガス関連事故

- 事例49 老朽化したマンション居室内で発生した一酸化炭素中毒事故
- 事例50 工場内の排水処理場に設置されたジエタン酸ソーダ貯蔵タンクから塩素ガスが発生した事故
- 事例51 アエロジル製造工場の塩素タンクから塩素ガスが漏れた事故 ほか
- 全 11 事例

第9 航空関連事故

- 事例60 ヘリコプター墜落事故
- 事例61 超軽量動力機 (モーター付きハンググライダー) 同士の衝突墜落事故
- 事例62 離陸滑走時に航空機を滑走路外に逸脱させた事故 ほか
- 全 6 事例

第10 スキー場関連事故

- 事例66 ロープウェイの支索切詰作業中の事故
- 事例67 リフト落下事故
- 事例68 スキースクールに参加した幼児の溺死事故

第11 遊戯施設関連事故

- 事例69 遊戯場内に設置された「象電車」の脱線転覆事故
- 事例70 博覧会会場におけるジェットコースター追突事故
- 事例71 博覧会会場におけるウォーターライド転落事故

第12 水難等事故

- 事例72 観光ダイバーの溺死事故
- 事例73 夜間潜水指導中の溺死事故
- 事例74 スキューバ・ダイビング中の死亡事故
- 事例75 スイミングスクールにおける小学生の溺死事故

第13 工事現場関連事故

- 事例76 河川の分水路トンネル掘削工事現場において、豪雨のためトンネルが水没し、作業員が溺死した事故
- 事例77 マンション建築現場において資材が落下して作業員が死亡した事故
- 事例78 店舗新築工事に伴う試着室の組立が不十分であったため、試着室完成後2年半を経過してから試着室の天井パネル板が落下して客が負傷した事故 ほか
- 全 7 事例

第14 山岳関連事故

- 事例83 高等学校山岳部の合宿練習中における事故
- 事例84 雪崩事故
- 事例85 登山ツアーに参加したツアー客の遭難事故

第15 医療関連事故

- 事例86 薬剤の取り間違い事故
- 事例87 薬剤の過剰投与事故 (薬量の誤り)
- 事例88 患者を取り違えて手術をした事故 ほか
- 全 8 事例

第16 公務員関連事故

- 事例94 医薬品の規制に係る事故
- 事例95 砂浜陥没事故
- 事例96 町民プールで発生した溺死事故
- 事例97 花火大会の際の歩道橋における雑踏事故

第17 その他の事故

- 事例98 路上でゴルフクラブの素振りをしていた際に生じた事故
- 事例99 ディスコ内の照明器具落下事故
- 事例100 大型回転ドアに挟まれた児童が死亡した事故 ほか
- 全 9 事例

判例索引

FAXでのご注文は、切りとらずにそのままご送信ください。FAX 03-3233-2871

申込書

* 過失犯犯罪事実記載要領〔第2版〕

合計 部

ご所属名	庁	道府県
		(署・隊・課)

ご担当者名 (TEL:)

係名	氏名

係名	氏名

(ご記入いただいた個人情報は、購入申込み及びそれに伴うご連絡・弊社図書ご案内に利用させていただきます。)

*お申込みは合計部数だけでも承ります。



立花書房

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-2
TEL:03-3291-1561(代表) <http://tachibanashobo.co.jp>